

第9章

低電圧、低消費電流のオーディオ・アンプ用IC NJM2073Dをバッテリー駆動

回路は音を聴きながら作る！ ポータブル・テストベンチ・アンプ

加藤 高広 Takahiro Kato



■ 低電圧で低消費電流な低周波アンプ用IC「NJM2073D」

写真1に示すのは、手に入れ易く、安価で、比較的広い電源電圧で使え十分なゲインを持っているNJM2073D(新日本無線)です。

8ピンの小さなICですが、出力が小さいので放熱は必要ありません。電源電圧は1.5～12Vの広い範囲で使え、3Vくらいの低電圧で使うのに向いています。

内部は低周波パワー・アンプが2回路入りしており、それらをBTL(Balanced Transformer Less)アンプ形式で使って低い電源電圧でも大きな音が出るように考えられています。無音のときの消費電流が標準6mA

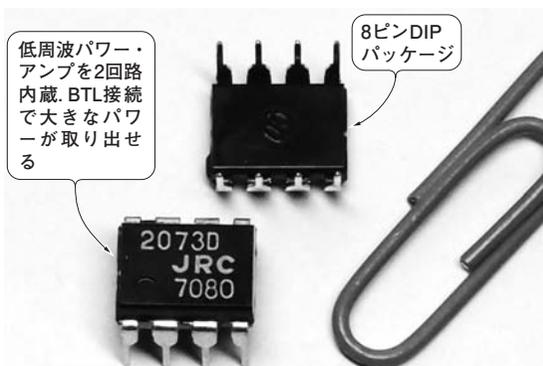


写真1 低電圧低消費電力オーディオ・パワーIC「NJM2073D(新日本無線)」

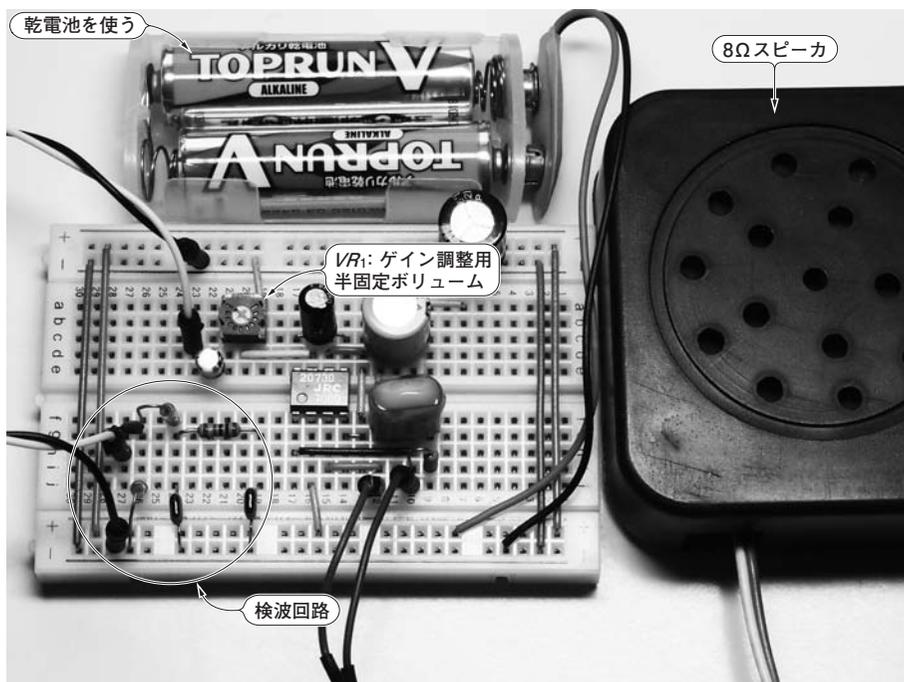


写真2 テストベンチ・アンプの試作器

だいたいこのようなレイアウトで部品を配置すれば手早くスッキリ配線できる。

部品の知識がなくても大丈夫！「はじめて制作部品セット」を用意しました。詳細はAppendix3をご参照ください